



2023年5月31日

各位

会社名 株式会社トーヨーアサノ
代表者名 取締役社長 植松 泰右
(コード番号 5271 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 杉山 敏彦
(TEL. 055-967-3535)

上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況

当社は、2021年12月22日に「新市場区分における上場維持基準の適合に向けた計画書」（以下、「計画書」といいます。）を提出し、その内容について開示しております。

2023年2月28日基準日時点における計画の進捗状況について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年2月28日基準日時点における東証スタンダード市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっており、現時点で基準を充たしておりません。当社は、下記のとおり、流通株式時価総額に関しては、2024年2月末を目標に上場維持基準を満たすため、引き続き各種取組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の 適合状況 及び その推移	2021年6月末時点 移行基準日	944	5,614	9.69	38.9
	2023年2月末時点 (※)	908	5,411	8.79	37.5
上場維持基準		400	2,000	10.0	25.0
計画期間				2024年 3月末まで	

※ 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価（2021年12月～2023年2月）

流通株式時価総額については、当社の株式を保有する金融機関に対して、株式の売却を打診いたしましたし、概ね了解を得られました。また、個人投資家を増やすため、主幹事証券と個人向け企業説明会開催の準備を進めました。

3. 今後の課題と取組内容

（1）今後の課題

流通株式時価総額の基準を満たすためには、①株価上昇、②流通株式数の増加が必要となります。今後の課題は、株価上昇に向けては、中期経営計画「TAFCO・RR計画」（2022年度～2024年度）のReform戦略を着実に実行し、当面の最優先目標を2022年度上期並みの収益水準にまで回復させること、流通株式数の増加に向けては、個人株主等が所有する株式数の割合を高めることが重要であると考えております。

（2）取組内容

①株価上昇

売上高の増加、高い収益水準の達成

株価を上昇させるには、今以上の収益水準の達成が不可欠であります。直近4か年の業績推移は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	第77期 2020年2月	第78期 2021年2月	第79期 2021年2月	第80期 2023年2月	第81期 2024年2月 (予想)
売上高	13,390	16,421	17,760	18,259	17,500
経常利益	217	295	178	206	230
親会社株式に帰属 する当期純利益	96	160	114	▲191	130

業績は、外部環境により大きく左右されますが、中期経営計画「TAFCO・RR計画」のReform戦略とRestart戦略に基づき、収益性の向上と成長戦略の融合に向けた施策を着実に実行することにより、売上高の増加とより高い収益水準の達成を実現してまいります。

IR活動の活性化

当社のIR活動は、当社の現状や取組みを投資家の皆様へ伝えるために、ホームページの更新頻度を高めてまいりました。今後につきましても、情報開示に積極的に取り組んでまいります。

また、6月以降に個人株主様向けの企業説明会を実施し、IR活動の活性化を進めてまいります。

②流通株式数の増加

政策保有株式の縮減

現状の政策保有株式（国内法人・銀行・保険会社等）の保有割合は約50%となっており、今後当社株式の流通性を高めることを目的として、既存株主に株式の売却を打診しております。今後、売却のスケジュールや処分方法を協議し、実行に移してまいります。

以上